



こころの中を見つめよう 博愛を広げるために

# 週報



所沢西ロータリークラブ  
(RI第 2570 地区第 3 グループ)

会長 室伏秀樹 ・ 副会長(会長エレクト)山田富男  
幹事 栗原和明 ・ クラブ管理運営委員長 内田 学  
例会場 所沢市星の宮1-3-5 〒359-1127 セレス所沢 TEL.04-2923-4122  
事務局 所沢市けやき台2-7-6 〒359-1118 安田第三ビル206号 TEL.04-2926-1666  
例会日 毎週火曜日(12:30~13:30) <http://www.tokorozawa-nishirc.net/> FAX2926-5151  
E-mail nishirc@dream.ocn.ne.jp

近辺 RC の開催日一覧表 (メーキャップにご利用ください)

クラブ	所沢中央	所 沢	新 所 沢	所 沢 東
例会日	月曜夜間	火 曜 日	火曜夜間	木 曜 日
例会場	セレス所沢	野村證券	セレス所沢	セレス所沢

## 四つのテスト

1. 真実かどうか 2. みんなに公平か 3. 好意と友情を深めるか 4. みんなのためになるかどうか

1. 点鐘…会長 2. 斉唱…ロータリーソング 3. 来賓紹介 4. 会長、幹事報告 5. 委員会報告

## 第 1231 回例会 2011・10・25

卓 話	例会当番	記念祝福
10/25 「緊急時の対応について」所沢警察署署長様	堀江 大	
11/1 「厩火事」柳家おさん様	松本 勇	
11/8 例会振替 親睦旅行		
11/15 櫻田 隆範様	本橋 正夫	

■出席報告	
月 日	10/18
会員数	38
出席者	23
出席率	60%
前回修正	—

### 会長の時間

室伏 秀樹

柴山代議士には卓話をよろしくお願い致します。

15日(土)に山田会長エレクトと、会員増強セミナーに出席してきました。

「クラブ活性化は増強にあり」と増強の大切さを話されましたが、その際、会長挨拶というのは誤りで「会長の時間」と呼ぶとありました。本日より会長の時間と改めます。

先週 12日(火)に職業奉仕委員会の企業見学に横浜まで、本当に多数の参加をいただきありがとうございました。小暮委員長をはじめ関係者に感謝いたします。

ガバナー月信 10月号の最終ページの囲みで、公式訪問の所沢とあるのは西の間違いと訂正記事が載りました。

本日、川柳の投稿用紙を配布しました。是非楽しいご投稿お願いいたします。

現在新聞紙上をタイの洪水について賑わせています。

来年5月の世界大会開催地がバンコクです。私は12回ほどタイに行った経験を披露したいと思いません。

タイ王国は、チャオプラヤ川沿いに歴代王朝が栄えました。チャオプラヤ川は昔メナム川と呼ばれていました。ヨーロッパ人が現地人に川の名を聞いた時、メナムと答えたのでメナム川となりましたが、その後メナムとはタイ語で川という意味だと判り川川ではと直されました。

13世紀頃まで、カンボジアのアンコールを首都とするクメールに支配されていました。

14, 15世紀は中流域のスコータイに王国が出来、平行して上流のチェンマイにランナータイ王国が出来ました。

スコータイの王国が都をアユタヤに移し、18世紀

中盤まで栄華を誇りましたが、ビルマに侵攻され破壊しつくされました。

1782年にチャオプラヤ・チャクリーによりバンコクに王朝が開かれ、現在に至ります。

何れも肥沃な地をもとめて、山から里に下りてきました。年中行事の洪水により田んぼが肥沃になることで豊かになってきましたが、こんにちは工業化が進み、了解済みの洪水が大問題になっているわけです。

バンコクからアユタヤまでの高速道路ができたのは、僅か20年前でアセアン地域が力をつけたこと、仏教国のよしみをもって日本から自動車8社すべてが工場建設し、部品会社も進出し洪水パニックとなっています。

それ以前のタイは農業国で、日本からは農業試験場により新品種の米が開発されると、タイで増産のための種籾生産をします。年4回作れます。あつという間に新品種の種籾が出来ます。タイの人が言っていました。日本の籾はすべてあるのでいつでも日本人に合わせた美味しいお米を作りますよ。ありがとうございました。

## 幹事報告

栗原 和明

\*第40期派遣生帰国報告会並びに開講式の案内・・・10月23日(日)13:00～ 紫雲閣

\*ハイライトよねやま 139号

\*青少年交換の派遣生・月次報告

\*川越ロータリークラブより創立60周年記念式典の招待状が届いております。11月19日(土)3:00～ 川越プリンス

\*台湾の吉安ロータリークラブより31周年式典の招待状が届いております。

\*例会変更・・・飯能RC、所沢RC、所沢東RC、所沢中央RC

\*週報・・・飯能RC、入間RC、狭山中央RC、入間南RC、新狭山RC

## 会員増強委員会委員長

吉田 栄治

会員増強委員会よりご報告申し上げます。

2570地区の第2回増強委員会が去る10月15日に、本庄市「早稲田リサーチパーク本庄」にて開催されました。当クラブからは、室伏会長と山

田エレクトが出席しました。

会員増強セミナーと銘打って開催されましたが、要は、会員の増強の催促です。いかにして新入会員をいれるかでした。

一人でも多くの適格者に、クラブに入会したいという興味を与えるため。

また、クラブ会員の減少を防ぐために、クラブは内部の拡大のために現行規定を十分かつ意図的に利用し、クラブのプログラムを改善し、地元社会への奉仕を維持し会員にとっての意義を保ち、個々の会員を効果的に参加させ、その関心を絶えず引き付けるように活動を行うべきである。

一人一名の推薦をお願いし、会員各位のご協力を重ねてお願いして報告とします。

## ニコニコボックス

小久保 昇

大東 和子様 生前は大変お世話様になりありがとうございました。自己主張の強い性格で皆様には御迷惑をかけたと思

いますがどうぞお許し下さい。本人は、まだまだ生きて楽しむつもりでおりましたのにさぞかし残念だったと思いますが、これも運命と考え、私も故人の遺志を継ぎ、もう少し頑張りたいと思います。

尚、お忙しい所、御会葬戴きありがとうございました。

室伏 秀樹 企業見学、多数のご参加ありがとうございます。柴山先生、卓話よろしくお願ひします。

栗原 和明 柴山代議士、本日はお忙しい中お出で頂き有難うございます。どうかよろしくお願ひ致します

佐久間睦夫 先日家内の個展に多くの皆さんのお出でを戴き有難うございました。事務の大原さんもお出かけ戴きありがとうございました。

本橋 正夫 先日の企業見学、皆様大変ありがとうございました。又、本日の講師、柴山代議士よろしくお願ひします。

新井 正義 企業見学には大変御世話になりました。

内田 学 先週の横浜は、多数の参加ありがとうございました。サルモレラ菌問題で、10月から生牛肉の法が変わりました。所沢管内では1店も生肉を出す店はありません。

鈴木 真澄 前回欠席致しました。

荻野 安次 本日早退。

堀江 大 本日早退。

### 卓話 《国政と市政との「絆」について》

自由民主党法務部会長 衆議院議員

しばやま 昌彦様



#### はじめに

皆様には日頃から様々な奉仕活動を通じて「絆」を強めることに格段のご尽力を賜り本当に心から敬意を申し上げます。

今回のテーマは『国政と市政との「絆」』です。東日本大震災をきっかけに非常に大きく見直されているテーマだと思います。立場の違いを超えて、これからあるべき絆っていったいなんなんだろうということを、みんなで考えていくことが必要になってくるのではないかと考えております。

#### 其の一 ～情報の共有～

正確な情報というものがメディアを通じて伝わらない。このことに私たちは強く危機感を持っています。例として情報源がテレビからしかない人は、非常にテレビの影響を受けやすく左右されやすい、偏りやすいし必要な情報が得られない、ということが挙げられます。

情報を正確な形で共有をするためには、やはり人と人とのふれあいが必要であって、特にいろいろな形で現場において発言されている方々、活動してい

る方々の絆ということが本当に必要である、と今年ほど感じたことはありません。

#### 其の二 ～国と地方の役割分担～

次に国と地方の役割分担について、具体例としてがれきの処理という問題から考えていきます。がれき処理において国が全国的に費用を負担しなければいけないという観点から、私達自民党は全額国費負担でやるべきだということを訴え、95パーセントまで国が費用を持つことになりました。併せて復興のための規制の緩和も行っていく必要があります。

がれき処理を現場で行ってもらう地方自治体などには、ある程度裁量を与え現場で動きやすくしてもらい、そして国がファイナンスで面倒をみる、ということをこれからはもっと進めていかなければいけないと思います。

#### 其の三 ～国と地方の絆～

これからの国と地方の関係というのは双方向、インターラクティブな関係をいかに構築していくということが必要です。国が一方向的に国で決定した基準を押し付けることはいけません、一方で地方もきちんと対応できるような能力が必要となります。大切なのは国と地方がきちんと対話をしていくことです。

#### 最後に

やはり絆というものは無意識でできるものではないと思います。意識はしっかりと持つ、自分のやっていることがどういう形で絆につながり、あるいは人につながるかということをみんなが意識することで、全然変わってくるものです。

だからこそみんなでそのような意識を共有し合っていくことが、絆を構築していく上で必要なことであると考えています。

今週の担当 大館 良典

